



Tokyo
Tama
Green
Rotary Club

週報

例会 NO 1 (発行NO)

1990.11.6 (発行日)

国際ロータリー第275地区
東京多摩グリーンロータリークラブ

1990～1991

RIテーマ

ロータリーを高めよ

— 思いを尽くし熱意を尽くし —

RI会長

パウロV.C.コスタ

1990～'91会長方針

友情と熱意を育てよう

第1回例会報告(10/31)

特別代表 由井 重光

拡大補佐 篠塚 武雄

拡大補佐 高橋 修

司会 副幹事 小城 章員

【R. I. 加盟承認報告】

特別代表 由井 重光

◎ 過る9月5日の創立総会の席で、皆様が多摩グリーンロータリークラブの国際ロータリー加盟の決議をなされ、その申請の書類を提出致し、承認の日を待っておりましたが、先週秋山ガバナーから電話がございまして、「東京多摩グリーンロータリークラブの国際ロータリー加盟が9月26日付で承認されました。おめでとう。」皆様に宜しくお伝えするようにと伝言がございました。

日本の中では1925番目のクラブです。

皆様おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。此の事はスポンサークラブの会員の大変な努力の賜であり、私は皆様に代わり親クラブの方々に感謝の意を表します。

今日迄の11回の仮例会は過日を以て打ち切

と致します。本日からレギュラーのカウントでスタートして下さい。皆様は力を合わせ明るく楽しく格式あるクラブ創って下さい。

◎ 現会長、幹事ロータリーバッジの着用ロータリーの習慣で着用されています。代々バトンタッチして下さい。



☆点 鐘 会長 田中 實

☆国歌斉唱

☆ロータリーソング「奉仕の理想」

ソングリーダー 菊池 敏

☆ゲスト紹介 会長 田中 實

高橋 修 (東京多摩RC)

☆ビザ紹介

藤沢 重男 (東京日野RC)

平沢 正司 (東京葛飾RC)

石坂 文夫 (東京多摩RC)

高取 渡 (東京多摩RC)

岡野 一馬 (東京多摩RC)

渡部 勝方 守屋 隆範 有山 実
久嶋 達也 (以上東京多摩RC)

☆ 会長報告 会長 田中 實

* 6月半ば頃から始まったロータリークラブ設立の準備も9月5日の創立総会を過ぎて後も大変忙しいままに今日に至り、漸く心待ちしていた承認の日が参りました。本日はめでたい東京多摩グリーンロータリークラブの第1回の例会です。承認を祝ってスポンサークラブの石坂会長はじめ他多数の方がわざわざ御出席下さいました。親心身にします。この日を迎えるまでの由井特別代表はじめスポンサークラブの皆様の御尽力に対しまして、心からお礼を申し上げます。皆様おめでとうございます。



※ 会員証授与

本日、皆様本当のロータリアンになりました。それではロータリアンの会員証をお渡し致します。



※「四つのテスト」授与

職業奉仕委員長 北村 幸彦

職業奉仕委員会から四つのテストを収めた額をお渡しします。社長室、会社事務所等の見える所に掛けて言行はこれに照らしてから行いましょう。



1. 真実か どうか
2. みんなに 公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

【乾杯】 SC会長 石坂 文夫

本日はR. I. 加盟承認を受けまして、皆さんと一緒に第1回の例会を賑々しく挙行出来ました事を心からお祝申し上げます。

多摩Gは多摩Gなりの個性を生かした良いクラブにしていってほしいと思います。形式とか形に捕らわれないで、伸び伸びとやって下さい。今後多摩GRGが益々発展致しますように心から御祈念申し上げます乾杯。



幹事報告 幹事 宮本 誠

* 11/5(月) 狛江多摩川RC認証状伝達式が椿山荘で行われます。全員登録です。

2時登録 3時開会

* 11/15(木) 新会員ロータリー情報セミナーも全員登録です。高輪プリンスホテル
* パナーについて

各クラブで作って、お互いに他のクラブと交換して、親睦を深めるシンボルの旗です。当クラブのパナー案を披露します。プロのサービスで出来た図案です。



〔圧倒的多数で左側に決定〕

〔説明〕 青 …… 多摩の青い空

緑 …… 緑の山と風
 黄 …… 黄色のうねりは人間の理想、
 文化を表わし、多摩のシンボル
 「鳩」のイメージでもある。
 それらが渾然一体調和して、ク
 ータリーの理想に向って高まっ
 て行く姿を示している。

☆ 委員会報告

★ 出席委員会

風間 茂穂

郎出席報告

	総数	出席	MU	欠席	出席率
本日 報告	33	30	1	2	93.94%
前回 訂正	33	27	5	1	96.97%

〔先週のメイクアップ〕

宮本（多摩RC） 大熊（武蔵府中RC）
 隅（東京北RC） 風間（アメリカ サノーゼ）
 伊神（オーストラリア サファ-アパライズ）

〔本日のメイクアップ〕

横倉（多摩RC）

〔欠席届者〕 増川、戸田

前回(10/24) 5名の方がMUされまして、
 当クラブ始めて以来の高出席率になりました。
 今後とも、この高出席率を上回り、維持
 していきたいと思ひます。御協力の程お願い
 致します。

★ 親睦委員会

萩生田茂夫

本日は第1回の例会でもあり、橋口会員が
 ホールインワンをされたので、二次会をこの
 会が終わる次第、催したいと思ひます。全員
 出席を願って、又ビジターの方も是非御一緒
 に御同行をお願い致します。

ニコニコBOX

◎ R. I. へ正式加盟、第1回例会おめで
 とうございます。これからチャーターナイ
 トに向けて総力を挙げて頑張ってください。

石坂 文夫 高取 渡 岡野 一馬
 久嶋 達也 有山 實 渡部 勝方
 守屋 隆範 高橋 修 由井 重光
 篠塚 武雄 (以上多摩RC)

高橋 修(多摩RC) 海野会員経営のレス

トラン「ジーザ」でパーティをやったとこ
 ろ、大変なサービスを受けましたので。

藤沢 重男 (日野RC) 週報の印刷をさせ
 て頂いているので初めてのようない感じがし
 ません。認証おめでとうございます。

◎ R. I. 正式加盟を祝して、第1回例会
 おめでとうございます。多摩RCの諸先輩
 の皆様ようこそおいで頂きました。

赤尾 恭雄 津守 弘範 松原 健
 城倉 正博 高野 範城 内藤 實
 横倉 舜三 海野 栄一 宮本 誠
 遠藤 二郎 隅 耕造 伊神 稔
 足立潤三郎 小島周二郎 萩生田茂夫
 大熊 将夫 橋口 洋三

田中 實 保育園(仮例会) から幼稚園
 (例会)に、まだまだ頑張ろう。

以上合計 ￥101,000円

★ 米山奨学事業委員会 吉田 文夫

〔米山月間の実績報告〕

10月は米山月間のため会員の皆様に御協力
 をお願いして来ましたが、現在までの集計を
 発表致します。

* 米山功労者 小島周二郎 奥木 博勝
 大熊 将夫 田中 實

4名の方に30万円の寄贈を頂き有難うござ
 います。発足間もない多摩GR Cとしまして
 大変名誉なことと思ひます。

* 準米山功労者 赤尾 恭雄 海野 栄一
 橋本 幸夫 伊神 稔
 橋口 洋三 吉田 文夫

今後ともよろしく御協力の程お願い申し上
 げます。尚年間3万円以上の寄付金は税法上
 の優遇措置が受けられます。

★ 会員増強委員会

津守 弘範

前回、会員推薦カードをお配りしましたが、
 現在8名の御推薦を頂いております。

先日29日会員増強委員と会長、幹事に御足
 労願って、吉祥院で炉辺会合をして色々案を
 練りました。

本日職業分類表をお配りしています。これ
 を参考にして、未だ充填していない分類を
 なるべく早くお願い致します。

来年3月 チャーターナイトを控えています。一人でも多くの会員が入会してチャーターナイトと一緒に経験致しましょう。

とにかく10名位の増強の心構えで願致します。

【卓話】

『米山月間について』

京橋法律事務所所長 高橋 修

毎年10月は米山月間に当り、特に寄付金をお願いしておりますが多摩グリーンロータリークラブでは早くも4名の米山功労者が誕生したという事を聞き大変嬉しく思います。



日本のロータリーが力を入れている国際奨学事業には次の三つがあります。

- ①国際青少年の交換
- ②ロータリー財団による学生の海外派遣と受入れ
- ③米山奨学事業

このうち③の米山奨学事業は在日留学生をその対象としている点で①及び②とは全く異なった日本のロータリー独自の国際奨学制度です。

ここで簡単に米山梅吉氏の略歴を紹介すると、明治元年(1868年)東京に生まれ、5才で父を亡くし、静岡県三島の米山氏の養子となり、16才で上京、苦学して青山学院大学の前身である東洋英和で英会話等を学び、さらにアメリカに留学し、シモランス大学を卒業し、28才で帰国しました。文学、短歌にすぐれ新聞記者を志望しましたが、結局アメリカの留学の経験を生かし、三井銀行へ入社、さらに三井信託銀行を設立しました。御自身は大変無我無欲の方で、同期で三井銀行で働いた池田正彬氏が日銀総裁や大蔵大臣になり

ましたが、それ以上の実力をもちながら「人生は世のため人のため金を得るのが人生の第一義でない」という考えで日常の生活も質素であったといわれています。「情は人の為ならず」「吾が身をつねって、他人の痛さを知れ」という言葉が米山さんの話の中には随所に出て参ります。

又「自分がやって貰いたい事をやれ」とよくおっしゃっておられました。米山さんはクリスチャンではありませんが、ポールハリスを非常に尊敬されており、奉仕の理念についても心から共鳴され、キリスト教的な思考をお持ちでした。

米山財団の本質は人材養成であり25年以上の実績を重ね、世界62ヶ国、3700名以上の時に、アジア地区の留学生に投入された資金は70億円を超えています。しかしただ資金の援助をするだけでなく、留学生の相談にのるカウンセラー活動も大事なことです。

多摩ロータリークラブも3年間に5人の留学生のお世話をしましたが、内4名は小島周二郎会員の岳父である初芝さんが実生活を犠牲にしてまで世話をしました。

私の担当しました大変優秀な韓国の学生で現在は母国の弘益大学助教授の金應鎬氏や大邱大学助教授の金臣煥氏など第一線で活躍されている方が沢山おります。先般韓国に行ったおり、お会いしまして大歓迎を受け、日本を理解した親日派が増え、国際親善に大いに寄与していることが解かりました。

その為一人でも多く、又一回でも多く米山功労者になられる事を希望します。例え肉体は亡くなくても、米山精神は永遠に生きつづけ、日本の果たさなければならぬ国際的役割を、この米山奨学事業は未来に向け、力強く担っていかうとしています。

==== 次回 11/14 卓話予定 ====

『ロータリー財団について』

東京多摩RC 古屋 誠児氏



東京多摩グリーンロータリークラブ

*事務局：〒206 東京都多摩市落合 547

多摩センタービル7F ☎ 0423-72-6463

*例会日：毎週水曜日 12:30 月の最終例会日 18:30

会長：田中 實 特別代表：由井 重光

幹事：宮本 誠 会報委員長：橋口 洋二

*例会場：多摩そごうデパート7Fサファイアバンケットルーム